

ふれんど通信

2009
vol.11

編集・発行／社会福祉法人 椎原寿恵会
身体障害者更生援護施設 かせだフレンドホーム 広報委員会
〒897-0004 鹿児島県南さつま市加世田内山田2580番地
TEL (0993)52-4088 fax (0993)52-4080
ホームページ <http://www2.synapse.ne.jp/k-friend/>



この度施設長に就任いたしました矢野希でございます。正直申し上げますと、私のような者が果たして施設長という大役を無事務められるのかと今でも途中で自問自答しております。さて、織田信長が合戦の前に「人生わずか五十年」と舞ってから5世紀あまり、現在の日本人の平均寿命は五十年をはるかに超えて世界一の長寿と呼ばれるに至っております。しかし、現代は長生きはしたいが身体がきかない、不自由になるのは嫌だ、また不安である等の老後生活に対する不安感が増大しているなか、我が国の高齢化社会の至来そしてこれに対する福祉の抱えるさまざまな問題を考えるとき、少しでも皆さんのお役に立ちたいと思っいるのが率直な気持ちです。初心忘るべからずと自分にも鞭を飛ばし、利用者の皆さんの目線に立った福祉を推進していきたいと思っております。皆様のご指導とご鞭撻を願ひ申し上げます。



矢野 希 施設長

就任あいさつ

デイサービス



★ただいま利用者大募集しています！
お気軽に見学等いらしてください。
楽しい時間を一緒に過ごしましょう。
(お問い合わせは 茶田まで)



たけのこの皮むき～

★毎週月曜日～金曜日まで(祝日営業あり)
★午前九時～午後三時半まで。
★一日の利用定員は二十名です。
(介護保険の方もご利用になれます)

ご利用についてのご案内



行事予定表

平成21年

5月

- * 誕生会
- * 避難訓練
- * ふれんど通信発行



6月

- * 誕生会
- * 茶話会
- * 療護施設交流ふうせんバレー大会



7月

- * セタバイキング
- * 納涼大会
- * 誕生会



8月

- * 誕生会
- * サザウィン納涼会

新型インフルエンザ に注意

特徴

咳や鼻水等の気道の炎症に伴う症状に加えて、突然の高熱、全身倦怠感、頭痛、筋肉痛等を伴うことを特徴とする。

インフルエンザ予防対策

1. 栄養と休養を十分に摂る
体力をつけ、抵抗力をつけることで感染しにくくなります。
2. 人ごみを避ける
病原体であるウイルスを寄せ付けないようにします。
3. 適度な温度、湿度を保つ
ウイルスは低温、低湿を好みます。加湿器などで室内を適度な湿度に保ちましょう。
4. 外出時の手洗いとうがいの励行
手洗いは接触による感染を、うがいはのどの乾燥を防ぎます。
5. マスクを着用する
罹患した人は、咳やくしゃみの飛沫から他人に感染するのを防ぐ効果もあります。





よろしく
おねがい
しま〜す♪

新任職員のご紹介

行事



市坪 真衣

職種：介護職員
趣味：音楽鑑賞
毎日笑顔でがんばります。

職種：介護職員
趣味：DVD鑑賞
安全に元気に働きます。



駒田 里奈

職種：介護職員
趣味：ドライブ
若い子たちに負けない
ように頑張ります。



田頭 のり子



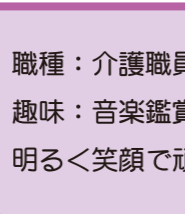
松浦 洋輔

職種：介護職員
趣味：散歩
明るい毎日にします。



小田 加菜子

職種：介護職員
趣味：DVD鑑賞
毎日明るいあいさつを
してがんばります。



島中 奈津美

職種：介護職員
趣味：音楽鑑賞
明るく笑顔で頑張ります。

外でお菓子も食べることができて嬉しかったです。
またしたいです。(尾上氏)



フレンドホーム正面駐車場で茶話会が開かれました。
ハーモニカに合わせて歌を歌ったり、温かいコーヒー
に舌鼓をうったりと皆さんゆったりと過ごされました。

茶話会



報告

おいしかったです。いつもと違う雰囲気、和やかに楽しく食事ができました。大好きなチキンがかわりできて最高でした！
(大坪氏)



暮れも押し迫った十二月、食堂ホールにてクリスマスバイキングが華やかに催されました。普段はお目にかかれないうな「超」豪華な食事がとる狭しと並べられ、皆さん好物を召し上がっていました。
サンタさんからのプレゼントもありました。気になる中身は…？

クリスマスバイキング



おりました。最後には全員そろっての写真もとることができて、充実した時間を過ごされたのではないかと思います。
(竹崎)



皆さん暖かい服装をして、竹田神社へ初詣へ出かけました。祈願をしたり、おみくじをひいたりと思いに思い込まれて楽しんでください。

初詣(竹田神社)



(石原)

消防署の指導のもと、火災を想定した消火訓練が行われました。今年3月には群馬県渋川市の施設において、痛ましい火災も発生しています。万が一にも人的災害が起こらないように心掛けるとともに、「備えあれば憂いなし」の姿勢で、毎日の業務にあたっていききたいと思うことでした。

消火避難訓練

